

# 学校だより 【福の里】

川越市立福原中学校

校長 長田 茂樹

2023. 10. 11 発行

第 6 号

【目指す学校像】生徒全員が輝くことができる福原中学校

《 福 中 生 の 輝 く 笑 顔 は 福 中 の 宝 物 》

【福原小中目指す児童生徒像】小中9年間でキラリ！かがやく福原っ子

【目指す生徒像】

☆思いやりのある生徒

☆自ら学び、自ら考え、自ら行動する生徒

☆やり遂げる力を持った、たくましい生徒

☆自校を愛し、郷土を愛し、その発展に尽くす生徒

## 1年の折り返し、更なる飛躍を

今年の夏はとても暑かったですが、10月に入ってようやく秋らしさを感じるようになりました。暑さからだんだんと寒さへと陽気が変わっていきます。健康には十分注意しなければならないと思っています。10月は1年の折り返しとなります。これまでの教育活動への取組を振り返り、福中生のよりよい成長のためにこれからの教育活動に力を入れて取り組んでいきたいと考えています。5月の体育祭の福中生の活躍は実に見事でした。最高の「輝き」を発揮していました。そして、9月には新人体育大会兼県民総合スポーツ大会川越市予選会及び地区大会がありました。福中生は本当によく努力しがんばりました。私はなんとか川越市予選会と地区大会ですべての運動部を見ることができました。どの部活も3年生の思い、願いを受け継ぎ、自分たちの目標を定めて練習してきた成果を発揮していました。福中2年生を中心にしたチームの団結・情熱は実にすばらしかったです。これからの福中の部活動の飛躍を大いに期待しています。どの学年も進路学習に取り組みました。福中1年生は福原地区の農園の方や事業者の方を招いて実施したお仕事講演会、福中2年生は高等学校について一人一人が調査した高等学校調査報告会、福中3年生は学年全体で高等学校の入試について学ぶ進路学習会を行いました。福中1年生のお仕事講演会には6つの事業所の1つとしてPTA顧問さん、PTA会長さん、PTA副会長さんが講師となってお話をいただきました。進路学習は、生徒が明確な目的意識を持って主体的に自己の進路を選択できる能力を身に付けられるようにすること、社会人・職業人として自立できるように地域や産業界と連携・協力し、生徒の勤労観・職業観を育むこと、中学生が適切な進路を主体的に選択できるようにすることを目的としています。福中生は将来の自分の進路実現のために真剣に学習していました。9月の最後に第78代生徒会本部役員選挙がありました。これまで前生徒会本部役員の福中生は福中のために生徒会活動に一生懸命取り組みました。新しい発想からたくさんの新しい景色を見せてくれました。「お疲れさまでした。そして、ありがとうございます。」と感謝の気持ちでいっぱいです。福中生も18歳になると選挙権が与えられて選挙に出かけることとなります。選挙には国会議員選挙、県知事・県議会議員選挙、市長・市議会議員選挙等多くの選挙があります。これから先、選挙について考えていくことが大切になります。そのため、できるだけ選挙に近いものにするために川越市選挙管理委員会から投票箱と記載台を借りて実施しました。選挙の雰囲気を少し味わうことができました。生徒会本部役員選挙を通して生徒会活動への関心・意欲を高め、生徒会活動のリーダーを選挙で選出し、福中生徒会が集団として目的をもって、学校生活をよりよくするために生徒会活動に取り組んでもらいたい、将来、福中生には社会の中で自立し、他者と連携・協働しながら社会を生き抜く力や地域の課題解決を社会の構成員の一人として主体的に担う力を身に付けてもらいたいと思っています。選挙管理委員会の福中生は生徒会本部役員選挙の運営及び開票作業を一生懸命取り組み、選挙管理委員としての責任をしっかりと果たしていました。1年の折り返しの10月からはこれまでの成果を更に飛躍させ、福中の発展に努めます。それには保護者や地域の皆様のご協力・ご支援が必要です。川越市駅伝競走大会、合唱祭、餅つき大会、校外学習、修学旅行、入学試験、3年生を送る会、さらに、中学校の最大行事である卒業証書授与式を福中総がかりで取り組みます。よろしくお願いいたします。